高校生のみなさん
インターネットを正しくつかっていますか？

インターネット上の様々なサービスはとても便利なものですが、
トラブルに巻き込まれたり、誰かを傷つけたりしないよう注意して利用しましょう。

Twitter、SNS（Facebook、mixiなど）

●個人情報を公開しない

インターネットの書き込みは誰が見ているか分かりません。

また、インターネットを通じて誰かと知り合うこともありますが、その人が危険な人物であることもあります。むやみに個人情報を公開してトラブルに巻き込まれないよう注意しましょう。

●悪口を書き込まない

誰かの悪口を書き込んではいけません。たとえ公開を制限する設定にしていたとしても、友達を通じて相手の耳に入り、相手を傷つける可能性があります。

無料通話アプリ（LINE、commなど）

●写真は取り戻せない

無料通話アプリのトーク（メッセージ）で画像を投稿することは、メールに画像を添付して送信するのと同じです。

あとで削除したいと思っても、相手のスマートフォン（携帯電話）に保存されているので、消すことができません。あとで後悔しないかよく考えてから投稿するようにしましょう。

●IDをむやみに公開しない

IDは、メールアドレスと同じようなものです。

むやみにIDを公開すると、知らない人から通話やトークを持ちかけられる危険性があるので注意しましょう。

●炎上※事例

女子中学生が、いじめを行っていることをTwitterに書き込み炎上

高校生が、テーマパークで自分が行った迷惑行為をブログで自慢し炎上

高校生が、飲酒行為についてTwitterに書き込み炎上

犯罪行為の自慢や飲酒行為などの書き込みは、行為そのものも問題ですが、誰もが見られるインターネット上で公開した場合、大きな騒ぎに発展する可能性があります。

炎上事例では、その後本人や通っている学校などを特定する動きが起こり、最終的に学校へ苦情が殺到する事態にまで発展しています。たとえ冗談であっても、このようなことを書き込んではいけません。

また、殺人予告や爆破予告などは本気でなくても、犯罪行為として扱われます。絶対にやめましょう。

※炎上：非難や攻撃的な書き込みが殺到する現象のこと。「祭り」と呼ばれることもある。

インターネットの特性

①インターネットに書き込んだ人物は特定可能です。
警察等の調査で、書き込んだ人物の特定が可能です。

②インターネットは世界中に公開されています。
あなたのプロフや日記は、友達だけではなく「知らない人」も見ることができます。

③インターネットの書き込みは削除できない場合があります。
誰かに保存されたりコピーされると、二度と自分で削除することはできません。

④将来に影響することがあります。
ふざけて書き込んだものが消えなくなり、将来にまで悪い影響を与えることがあります。

困ったことがあったら、先生や保護者の方にすぐに相談しましょう。

発行：群馬県教育委員会　高校教育課